

1月5日 (火)

光に導かれる

聖書朗読 詩篇104：1～14

あなたは光を衣のよう着、

詩篇104：2

パリは元祖「光の街」だったかもしれませんが、しかし、今日では光はどこにでもあり、街の大きさによらず光の街と呼べるところは多いです。そして、暗闇が嫌ならば、ただスイッチをオンにすれば電気がつきます。

古代では違いました。夕になると暗くなりました。イエス様の時代のオイルランプは夜を昼にしてしあうほどの明るさはありませんでした。暗闇は、不確かさや不安感をもたらします。夜明けの光は今日ではさほど有り難がりませんが、昔は待ち望んだ光でした。

ヨハネは「神は光であった」(Iヨハネ1：5)という力強いメッセージを語ってくれました。同じように、ヨハネはわずか6節の中で6回イエス様を「光」と表現しました(ヨハネ1：4～9)。光は、気づき 安全性 理解力 自信をもたらし、前進するのを助けてくれます。神様は存在し、私たちに心配し、愛してくださり、人生の方向性を導いてくださっています。そして、私たちに大いなる祝福を注いでくださいます。神様の光、キリストなるイエス様は私たちを最後まで導いてくださる灯台なのです。

讚美歌 285

祈り 親愛なる神様。私たちに照らし包んでくださるあなた様の光を感謝いたします。あなた様の光が導いてくださるところを歩み、この世の暗闇を避けることができますように助けてください。

イエス様のお名前を通してお祈りいたします。アーメン。

ケビン・B・レイチェル
テネシー州 ナシュビル

1月6日 (水)

光を放つ

聖書朗読 詩篇119：97-105

わたしは世の光です。わたしには従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。
ヨハネ8：12

LED(発光ダイオード)の開発は素晴らしい、いいことづくめです。今は当たり前だと思っていますが、光の質が向上し、電力消費量が少なくすみ、手入れの必要がほとんどなく、長時間の使用可能なのがLEDです。しかし、イエス様の中に私たちは、最もハイクオリティな光—永遠の命—を見つけることができます。光は命を意味し、神様とイエス・キリストのことを言っているのだと聖書に書いてあります。

神様は、創造の早い時期に光と闇をお造りになられました。そして、神様はモーセに幕屋に置く燭台について詳細に述べられました。そして、イエス様は「世の光です。」

私たちはイエス様に従う者です。もしかしたら今日誰かが見るただ一つの光が私たちなのかかもしれません。笑顔、親切、フィストバンプ(拳をぶつけ合う動作)、私もしくはあなたからの手紙は、この暗い世の中の光です。どうやって私たちの周りの人たちにこの光を届けることができるのでしょうか。神様は、純粋な光の源です。そして、私は光を輝かしたいのです。あなたは、あなたの光を放っていますか。

讚美歌 533

祈り 親愛なるお父様。私たちの命の中にいてくださる光をわかち合う勇気を与えてください。私たちがイエス様に抱いている希望と自信はなんと素晴らしいことでしょう。私たち一人ひとりがそれを分かち合えるそれぞれの機会をくださいますように。

イエス様のお名前を通して御前にお捧げいたします。アーメン。

スコット・ウッドリー
テネシー州 キングトン

1月7日 (木)

神は大喜びする

詩篇147：1～11

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。

ヨハネ3：16

私が自転車の乗り方を覚えていた時、父は私の後ろを走り、後ろから支えてくれました。その手を離す時がやってきました。それは、私が一人で自転車に乗るには必要なことでした。私は固い地面に転び、膝を擦りむきました。私が振り向くと、父はそこにいてくれました。

当時、私は父が忙しいのではないかなどと考えたりしませんでした。父には大切な仕事があり、心配事がたくさんありましたし、彼自身が多くの問題を抱えていました。しかし、父は何にも増して私に気をかけてくれているということを知っていました。父にとって、私や私の兄弟は大きな喜びでした。私たち兄弟が父を必要とする時、父はすべてのことを二の次をしてくれました。「してみると、あなたがたは悪い者であっても、自分の子どもには良いものを与えることを知っているのです。とすれば、なおのこと、天におられるあなたがたの父が、どうして、求める者たちに良いものをくださらないことがありますか」(マタイ7：11)。神様は良い父親です。そして、いつでもあなたのために時間を取ってくださる方です。あなたの壊れてしまった心を修復してください。神様に希望を持ってください。神様の喜びはあなたの中にあるのです。父親が幼子を汚れた地面から抱き上げるように、神様はあなたと一緒にいてくださいます。神様にとってあなたは大事な子どもなのです。

讃美歌 301

祈り 良い父親を持った子どものようにあなたを愛し信頼するように助けてください。親しい関係を持つ父親と子供のように、私の歩みもあなたと近いものにしてください。

イエス様のお名まえを通してお祈りいたします。アーメン。

イーサン・ブラウン
ノースカロライナ州 ヘンダーソンビル

1月8日 (金)

自分の仕事をする

聖書朗読 箴言6：6～11

何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心からしなさい。あなたがたは、主から報いとして、御国を相続させていただくことを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです。コロサイ3：23～24

アリは働き者です。卵から孵ったばかりの働きアリは、すぐ女王アリと若いアリのお世話に明け暮れます。そして、穴を掘ったりする「巣作り」の仕事に移行します。しばらくすると、巣を守ることが仕事になります。外に出て行って命がけで食料を探し巣に戻ってくるのです。

詩篇6篇では、アリのように働くことが奨励されています。すなわち、もともとそう造られたように一生懸命にすべきことをしなさいということです。アリは夏には一つの仕事をし、収穫の時には違う仕事をします。人生の季節が移り変わるに連れ私たちの神の国での仕事も移り変わっていくのかもしれませんが。

弟子パウロは働くことや仕えるクリスチャンとしての指針を示してくれました。「何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心からしなさい。あなたがたは、主から報いとして御国を相続させていただくことを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです」(コロサイ3：23～24)。大切な宝物のような子どもとして、もともとそう造られたように、神様が私たちの働きを見てくださり祝してくださるといつも信じて、私たちは働くのです。

讃美歌 391

祈り 親愛なる神様。神様を愛しています。あなたの御国で良く働くことであなた様への愛を表したいです。そのためにはどうすればいいのか、年を取っていく中で、どう喜んで働けばいいのか教えてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

デビー・ハリソン
テキサス州 リビングストン

1月9日(土)

やめましょう！

聖書朗読 箴言12:23

愚か者は自分の怒りをすぐ現す。利口な者ははずかしめを受けても黙っている。

箴言12:16

ミネソタ州の北部に住んでいる51歳の女性は、彼女の車と一緒に乗って行くことになっている男性がなかなか来ないことに腹を立てました。彼女は彼に急ぐように大声で喚きクラクションを鳴らしました。すると、彼は彼女を銃で撃ちました。

聞いたこともないような異常なあおり運転事件がフロリダ州タンパの苛立ったトラック運転手によって引き起こされました。明らかに常軌を逸していました。女性はそのトラック運転手に苛立たせたことを謝ろうと窓ガラスを下げたところ、彼は口いっぱいの咀嚼物を彼女の顔に吐いたのです。その夜、彼は刑務所で夕ご飯を食べることになりました。

怒りのコントロールが出来ないと災難を招くということを信じないのでしたら、相手チームのクォーターバックをヘルメットで殴ったクリーブランド・ブラウンズのマイルズ・ギャレット選手に聞いてみると良いでしょう。このフットボール選手はこの乱闘で大金を失いました。

私たちのほとんどは、カッとなったからといって新聞の見出しを飾ることはないでしょう。しかし、カッとなったことで大切な友情を失い、仕事を失い、評判を落とし、二度と消えない恥をかくことがあります。怒りをコントロールすることは親が一番最初に子供たちに教えることですが、箴言や今日の新聞をざっと見ても完全に自己抑制ができる人はいないようです。ですから、使徒パウロは私たちのような信者に「怒っても罪を犯してはなりません」(エペソ4:26)と忠告したのです。イエス様に私たちの心の中をコントロールして頂きましょう。

讃美歌 492

祈り 親愛なる主は、私たち人間が誰も腹を立てていることをご存じです。聖霊によって私の苛立ちと唇をコントロールするのを助けてください。

あなたのひとり子の名前によってお祈りします。アーメン。

ジーン・シエルバーン
テキサス州 アマリロ

1月10日(日)

裕福か貧乏か

聖書朗読 箴言13:7、ルカ7:18~23

私は悩む者 貧しい者です。主よ。私を顧みてください。あなたは私の助け、私を助け出す方。わが神よ。遅れないでください。 詩篇40:17

あなたは自分を「裕福」か「貧しい」かに定義する気持ちになったことはありませんか。イエス様は「裕福」とは財産を多く持つことではなく、私たちの行動が神様の愛なる意志に従うことだと言っています。しかし、現実には、神様が私たちを「裕福」と思っているとしても、私たち自身は「貧しい」と考えているのではないかと思います。

私たちが心配や不満を持つことをやめると、神様が私たちに下さっているすばらしい本当の価値ある生活を体験することができるのではないのでしょうか。例えば、神の愛のうちに生きる生活、主を信じる友を得る事、大きな声で聖書を読むこと、いつでも主を讃美すること、私たちの怒りや自己中心な思いが赦されることを知ること、聖書の中には神様の愛の物語が書かれていることなどなど。

イエス様は牢の中のバプテスマのヨハネにメッセージを送りました。彼が牢に入れられてから起こったすべてのことを話しました。目が見えない者たちが見え、足の不自由な者たちが歩き、ツァラアトに冒された者たちがきよめられ、耳の聞こえない者たちが聞き、死人たちが生き返っていると。そして、最後にこう言いました。「貧しい者たちに福音が伝えられている」(ルカ7:22) 貧しい者は福音では裕福です。ですから、もしかしたら、あなたも裕福なのではないのでしょうか。主にある永遠の命を頂いて主にある生活をしているあなたなのですから。

讃美歌 516

祈り 三位一体の神様。あなた様の愛と恵みと豊かさであなた様のみもとに行きます。私たちを愛して下さってありがとうございます。

イエス様のお名前によって。アーメン。

リンダ・ウエスブルックス
テネシー州 ホワイトハウス